

社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団個人情報保護に関する方針

1 基本方針

社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団（以下「事業団」という。）は、個人情報の重要性を認識し、個人情報を保護することが社会的責務であると考え、個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）その他の関連法令および関係官庁のガイドライン等の個人情報に関する法令及び事業団の個人情報保護規程及び個人情報保護実施要綱、特定個人情報取扱要綱等を遵守し、事業団で取扱う個人情報の取得、利用、管理を適正に行います。

2 適用範囲

この「個人情報保護に関する方針」は、事業団が運営する各施設において、ご利用者の個人情報もしくはそれに準ずる情報を取扱う際に、事業団が遵守する方針を示したものです。

3 個人情報の取得

事業団は、業務上必要な範囲で、かつ、適法で公正な手段により個人情報（個人番号および特定個人情報については、下記7を参照ください。）を取得します。

4 個人情報の利用目的

事業団が運営する各施設を通じて取得した個人情報（個人番号および特定個人情報については、下記7を参照ください。）を、業務の遂行に必要な範囲内で、かつ適法、公正に利用し、その他の目的に利用することはありません。

利用目的を変更する場合には、相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲においてのみ行い、その内容をご本人に対し、原則として書面等（電磁的記録を含む。以下同じ。）により通知し、または公表します。

5 個人情報の適切な管理

事業団は、保有する個人情報について、その利用目的の範囲内で、できる限り最新かつ正確な内容として保持するよう努めます。

また、その管理についても、個人情報の漏えい、滅失、毀損などがないよう十分に配慮し、安全に管理します。

6 個人情報の第三者への提供および第三者からの取得

事業団は、関係法令に基づき許容される範囲を除き、事前にご本人の同意を得ることなく個人情報（要配慮個人情報及びセンシティブ情報を含む）を第三者に提供しません。なお、特定個人情報についてはご本人の同意の有無に関わらず、関係法令に基づき許容される範囲を除き第三者に提供しません。

また、必要に応じて事業団業務の一部を委託する場合に、業務委託先に対し個人情報の一部を提供する場合がありますが、この場合においても、事業団として業務の委託先に対する適切な監督を行います。

7 個人番号および特定個人情報の取扱い

事業団が行う、個人番号および特定個人情報の利用目的は、以下のとおりです。

(1) 事業団役職員以外の個人に係る個人番号関係事務

- ・報酬・料金等の支払調書作成事務

(2) 事業団役職員（その扶養家族を含む）に係る個人番号関係事務

- ・源泉徴収関連事務等

8 見直し・改善

事業団の個人情報の取扱いおよび安全管理に係る適切な措置については、適宜見直し、改善いたします。

9 保有個人データの開示、訂正、利用停止など

保有個人データに関する開示（確認・記録の開示を含む）、訂正、追加、削除または利用停止などに関するご請求については、ご請求者をご本人であることを確認させていただいたうえで手続きを行います。

事業団の保有個人データに関し、必要な調査を行った結果、ご本人に関する情報が不正確である場合は、その結果に基づいて正確なものに変更させていただきます。

10 苦情への対応、管理体制の整備

事業団は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。

また、個人情報を保護するために適切な管理体制を整備するとともに、役職員の個人情報保護に関する意識の向上に努めます。

平成17年4月1日制定

令和5年4月1日改正

社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団理事長